



夏まつり大会の様子

事例の概要

新淵自治会は、古淵駅に程近い市街地に位置し、駅の開業や大型店舗の進出により人口が増加してきた地域です。近年に移り住んだ人が多く、地域のつながりを確保することが自治会活動の重要な目的となっています。新淵自治会では、自治会の加入促進や防災活動など様々な分野について活発に取り組んでいますが、その中でも特に力を入れているのが、地域住民のふれあいの機会となる夏まつり大会です。

今年の夏まつり大会は、7月18日（土）に自治会区域内にある大野小学校の校庭で開催されました。以前は参加者の少なかった夏まつりですが、毎年内容を見直し、様々な工夫をすることで多くの参加者が集まるようになりました。



手作り感溢れるポスター

# 地域をつなぐ夏まつり

## 特徴・ポイント

新淵自治会の夏まつり大会は、地域住民の手で作りに上げることにこだわっています。

開催前には、大きな手作りポスターを町内掲示板に張り出し、自治会加入世帯には戸別に割引券を配布するなど、熱心に集客に取り組んでいます。また、子ども会、老人会、商店街等と連携することで、集客と併せて準備要員の確保を行っています。会場には、子ども向けの輪投げや駄菓子、大人用の生ビールなど多くの出店が並び、幅広い世代で楽しむことが出来ます。

準備の段階から外部委託せず自治会中心で行うことにより、

地域住民が自然と協力し合います。当日には多くの地域住民が集まり、コミュニケーション



やぐら組み立ての様子

## 課題・展望

の場となっています。夏まつり大会を通じて地域のつながりを強化していきたいとの自治会役員の方々の熱い思いを感じました。

地域のつながりを強めるために、自治会は重要な役割を担っています。今回取材した新淵自治会では夏まつりを始め、精力的に様々な活動に取り組みでいました。今後も、継続的な自治会活動を行っていくためには「若年世代を中心とした活動参加率の向上」と「役員の後継者育成」が重要なテーマとなります。

因のひとつとして、自治会活動に関わっていない人にとって一般的に自治会活動は煩雑でつまらないという印象をもたれがちなのが挙げられます。今後は、若年世代を中心に自治会活動の重要性や楽しさを周知していく必要があると考

えられます。

例えば、子どもたちが中心となって自治会のイベントを企画・運営するなど、幼い頃から自治会活動に触れることで、地域のことを考える、活動できる人が増えることが期待できま

### 体験・取材した職員から一言！！



活動に携わる自治会役員の方々が、自治会活動の負担を感じさせず、地域のためにいきいきと取り組んでいる姿が印象的でした。子供から大人まで誰もが楽しめる夏まつりに、また訪れてみたいと思いました。（介護保険課 竹内）

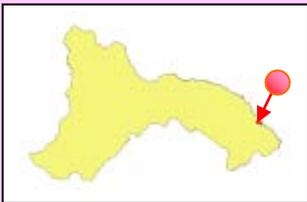


得てして敬遠されがちな自治会活動ではありませんが、各種イベントをとおして、自治会活動の意義・楽しさを「次代を担う世代」に伝えていきたいという会長を始めとした役員皆様の熱い気持ちが伝わってきました。（防災支援課 阿部）



自治会独自のさまざまな取り組みや工夫があり、地域のつながりの大事さと自治会活動の意義を再認識することができました。役員の方々の熱心な取り組みが夏まつりの皆さんの笑顔を作り出していると感じました。（土木政策課 後藤）

## 団体の基礎DATA



団体名◇自治会法人新淵自治会  
創 立◇昭和 35 年  
世帯数◇808 世帯  
代表者名◇森 逸雄さん



問い合わせ⇒森 逸雄さんまで  
電話 042-742-6615